今後の保育政策を考える会	資料１
令和８年７月14日（火）	

こどもまんなか
こども家庭庁

今後の保育政策を考える会について

趣旨と議論する事項

１．趣旨

「保育政策の新たな方向性」（令和６年12月20日こども家庭庁公表）に基づき、令和７年度から令和10年度末を見据えた保育政策は、「（１）地域のニーズに対応した質の高い保育の確保・充実」「（２）全てのこどもの育ちと子育て家庭を支援する取組の推進」「（３）保育人材の確保・テクノロジーの活用等による業務改善」の３つの柱を軸に推進することとされている。

この「保育政策の新たな方向性」や社会情勢の変化等を踏まえつつ、保育政策における中長期的課題について議論するため、こども家庭庁成育局長が関係者を参集し、今後の保育政策を考える会を開催する。

２．議論する事項

（１）「保育政策の新たな方向性」を踏まえた保育政策の今後の在り方

（２）その他、社会情勢の変化等に伴い中長期的に検討が必要な事項

本日の出席者一覧

北野　幸子	神戸大学教授
輿水　基	学校法人めぐみ学園 認定こども園 阿久根めぐみこども園 理事長・園長
小松　孝至	大阪教育大学教授 大阪教育大学附属幼稚園園長
齋藤　康志	宮崎県小林市健康福祉部こども課 課長
佐久間　貴子	株式会社ベネッセスタイルケア こども子育て支援カンパニー 取締役
佐藤　朝美	愛知淑徳大学教授
須山　宏昭	神奈川県川崎市こども未来局保育・幼児教育部 部長
曽木　書代	社会福祉法人龍美 陽だまりの丘保育園／ひなたの丘保育園 統括園長
辻田　朋大	愛知県子育て支援課 担当課長
天願　順優	社会福祉法人勇翔福祉会 幼保連携型認定こども園コスモストーリーこども園 園長
野澤　祥子	東京大学特任教授
深井　太洋	学習院大学准教授

（五十音順・敬称略）